



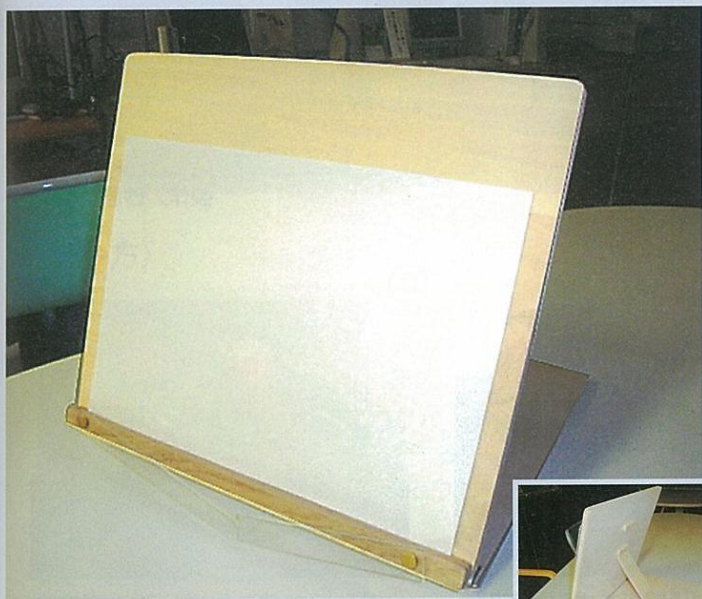
高齢者・障害者のための

お役立ち手作り 自助具

自助具とは、運動機能などに障害のある人のために、自力で日常生活動作を行えるように工夫して作られた器具・道具をいいます。

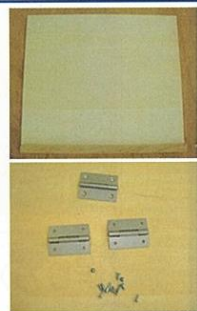
提供 / 社会福祉法人 北九州市福祉事業団 福祉用具プラザ北九州
〒802-8560 福岡県北九州市小倉北区馬借1丁目7-1 総合保健福祉センター1階
TEL. (093) 522-8721 FAX. (093) 522-8771

斜面台を作ろう



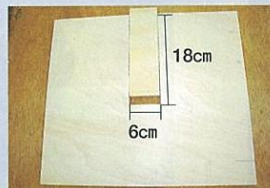
材 料

- 板 (40×35cm) 厚さ12mm …… 2枚
- 角材① (2×2cm) 長さ40cm …… 1本
- ② (1×1cm) 長さ6cm …… 2本
- 蝶番 長さ5cm …… 3個
- 木ネジ (蝶番用) …… 12個



作り方

① 板1枚を中央部分から幅6cm、長さ18cmの大きさに糸鋸で切り取ります。



② ①で切り取った板の長さを5mm短くし、元の位置に蝶番で固定します。



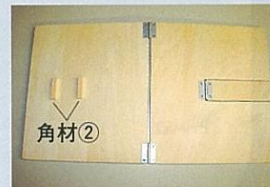
③ もう1枚の板と②を蝶番でつなぎ合わせます。



④ 斜面台の表側になる部分に、角材①を木工用ボンドで貼り付けます。



⑤ ④の裏側に、傾斜板が約45度と60度の角度になるように、角材②を木工用ボンドで貼り付けます。



使い方

書見台として使う場合は、角材の両側に本のページ止めの板を固定しましょう。角材はボンドで接着した後、木ネジで固定するとより強度が増します。

- ページ止めを付けることで雑誌などの書見台として使用できます。
- 寝た姿勢でノートパソコンを操作する際に、見やすくすることができます。
- 画用紙やホワイトボードをのせて絵かき台としても使用できます。



※このコーナーの自助具は全国の先輩方のアイデアを福祉用具プラザ北九州で作製・改良したものを掲載しています。